

## オバデヤ書

「オバデヤの幻」

主なる神はエドムについてこう言われる、  
われわれは主から出たおとずれを聞いた。ひとりの使者が諸国民のうちにつかわされて言う、  
「立てよ、われわれは立ってエドムと戦おう」。

見よ、わたしはあなたを国々のうちで

小さい者とする。

あなたはひどく卑しめられる。

岩のはざまにおり、高い所に住む者よ、

あなたの心の高ぶりは、あなたを欺いた。

あなたは心のうちに言う、

「だれがわたしを地に引き下らせる事ができるか」。

たといあなたは、わしのように高くあがり、

星の間に巢を設けても、

わたしはそこからあなたを引きおろすと

主は言われる。

もし盗びとがあなたの所に来、強盗が夜きても、

彼らは、ほしだけ盗むではないか。

ああ、あなたは全く滅ぼされてしまう。

もしぶどうを集める者があなたの所に来たら、

彼らはなお余りの実を残さないであろうか。

ああ、エサウはかすめられ、

その隠しておいた宝は探り出される。

あなたと契約を結んだ人々はみな、

あなたを欺き、あなたを国境に追いやった。

あなたと同盟を結んだ人々はあなたに勝った。

あなたの信頼する友はあなたの下にわなを設けた、

しかしその事を悟らない。

主は言われる、

その日には、わたしはエドムから知者を滅ぼし、

エサウの山から悟りを断ち除かないだろうか。

エママンよ、あなたの勇士は驚き恐れる。

人はみな殺されてエサウの山から断ち除かれる。

あなたはその兄弟ヤコブに暴虐を行ったので、

恥はあなたをおおい、あなたは永遠に断たれる。

あなたが離れて立っていた日、

すなわち異邦人がその財宝を持ち去り、

外国人がその門におし入り、

エルサレムをくじ引きにした日、

あなたも彼らのひとりのようであった。

しかしあなたは自分の兄弟の日、

すなわちその災の日をながめていてはならなかった。

あなたはユダの人々の滅びの日に、

これを喜んではず、

## オバデヤ書

その悩みの日に誇つてはならなかった。  
 三 あなたはわが民の災の日に、  
 その門にはいつてはならず、  
 その災の日にその苦しみをながめてはならなかった。  
 またその災の日に、  
 その財宝に手をかけてはならなかった。  
 四 あなたは分れ道に立つて、  
 そののがれる者を切つてはならなかった。  
 あなたは悩みの日にその残った者を  
 敵にわたしてはならなかった。  
 五 主の日は万国の民に臨むのは近い。  
 あなたがしたようにあなたもされる。  
 あなたが報いはあなたのこうべに帰する。  
 六 あなたがわが聖なる山で飲んだように、  
 周囲のもろもろの民も飲む。  
 すなわち彼らは飲んでよろめき、  
 かつてなかったようになる。  
 七 しかしシオンの山には、のがれる者がいて、  
 聖なる所となる。

またヤコブの家はその領地を獲る。

八 ヤコブの家は火となり、

ヨセフの家は炎となり、

エサウの家はわらとなる。

彼らはその中に燃えて、これを焼く。

エサウの家には残る者がないようにになると

主は言われた。

九 ネゲブの人々はエサウの山を獲、

セフェラの人々はペリシテびとを獲る。

また彼らはエフライムの地、

およびサマリヤの地を獲、

ベニヤミンはギレアデを獲る。

十 ハラにいるイスラエルの人々の捕われ人は、

フェニキヤをザレパテまで取り、

セバラデにいるエルサレムの捕われ人は、

ネゲブの町々を獲る。

十一 こうして救う者はシオンの山に上つて、

エサウの山を治める。

そして王国は主のものとなる。

十二

十三

十四

十五